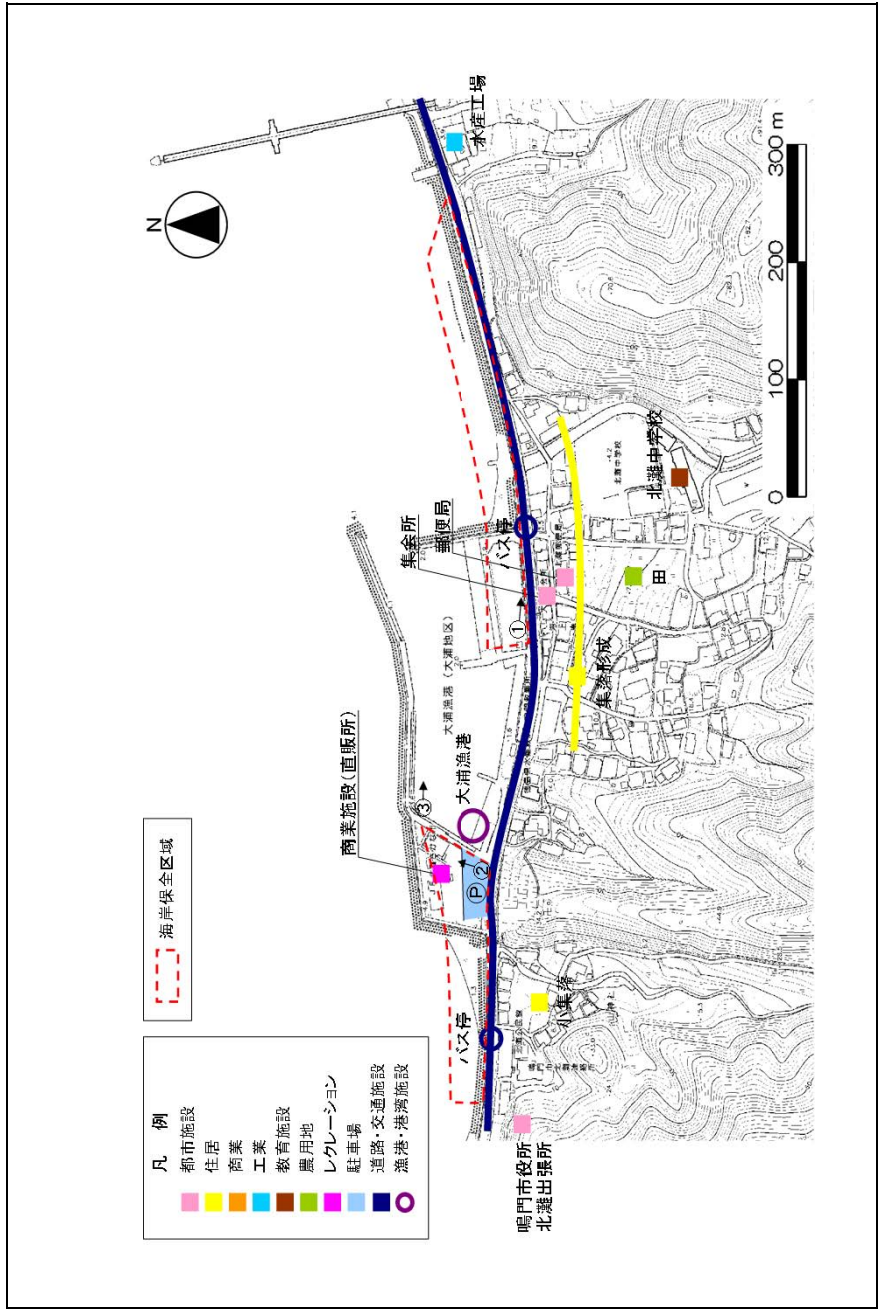


No.	海岸名	大浦漁港海岸	大浦地区	所管	市町村	保安延長	ゾーン名	海岸タイプ
6-2	讃岐阿波	大浦漁港海岸	大浦地区	農水(水産)	鳴門市	627	①鳴門ゾーン	環境調和

①海岸状況	
②休憩施設	
③漁港	



海岸整備の方向性	
全体	防護面での問題はないが、海岸景観の保全や漁港等の現状利用に配慮しつつ、施設の維持管理に努める。
防護面	当面、現施設の維持管理に努める。
環境面	漂着ゴミ等の清掃など海岸美化の推進を図り、海岸景観の保全に努める。
利用面	漁港等の現状利用への配慮に努める。

防護項目		現況特性	
津波対策ランク	C	高潮対策ランク	C
背後地ランク	B	既存保全施設	護岸・堤防・消波工

施設の健全度は特に問題ない。




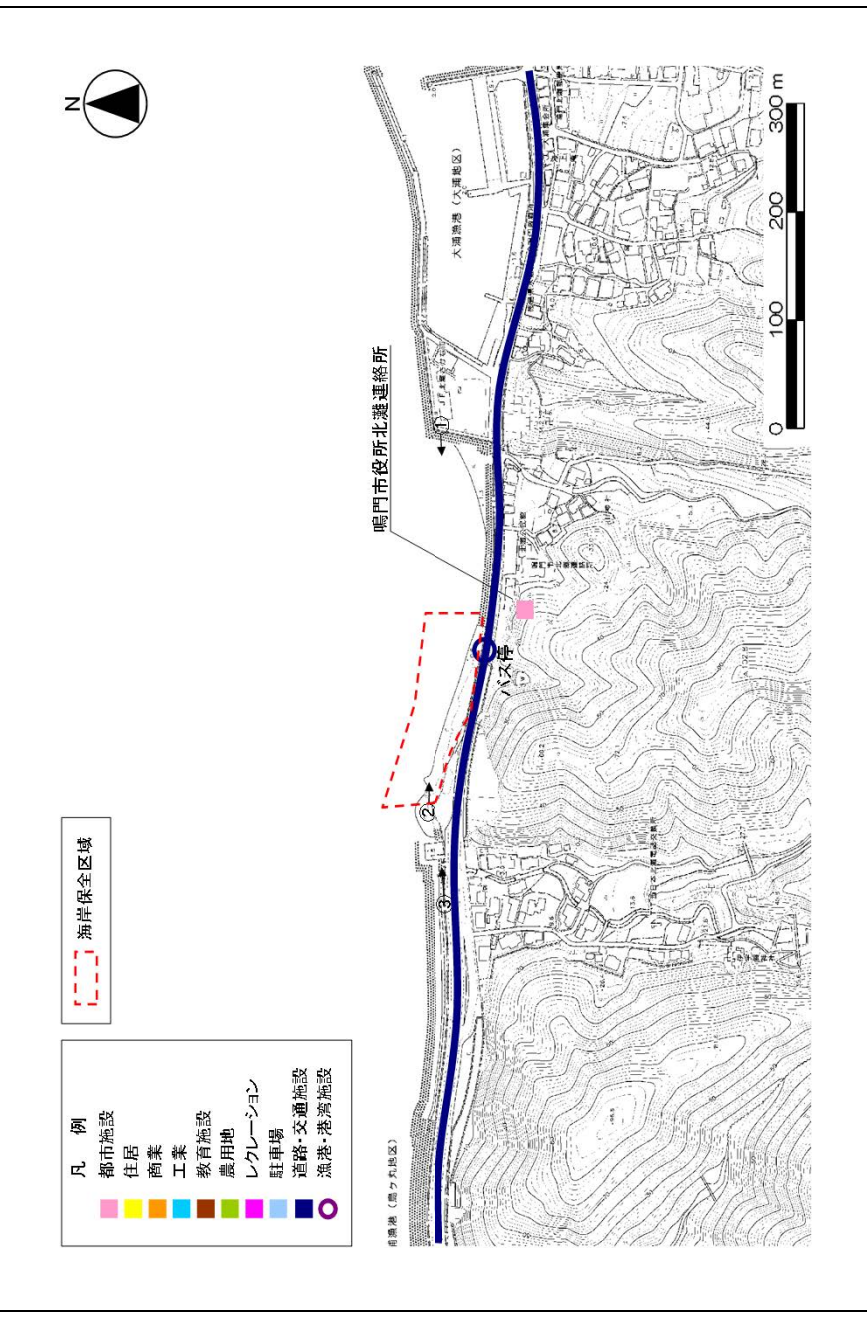
海岸保全全区域の漁港環境整備事業が実施されており、護岸前面には消波工が設置されている。現在、維持補修工事が進められている。

環境項目		現況特性	
環境配慮ランク	配慮	海岸の状況	磯浜・ブロック
自然関係法令	国立公園(海上：普通)		
水質環境基準(類型)	A	海岸漂着物対策重点区域	●
海境環境	藻場	干潟	—
配慮すべき資源	自然関係法令		—

利用項目		現況特性	
利用配慮ランク	配慮	幹線道路からの距離	隣接
アクセス道路	2車線		
海岸へのアプローチ	困難		
海岸利用状況	漁港		
地域からの要請	—		

計画概要	
計画概要	定期点検を実施し、維持管理を行う。
受益規模	—
配慮事項	—

No.	海岸名	大浦地先海岸	所管	市町村	保安延長	ゾーン名	海岸タイプ
7	讃岐阿波	大浦地先海岸	国土(水管理)	鳴門市	175	①鳴門ゾーン	環境調和
<p>①海岸状況</p>  <p>②海岸状況</p>  <p>③背後地状況</p> 							
 <p>鳴門市役所北隣連絡所</p> <p>バス停</p> <p>大浦港 (大浦地区)</p> <p>0 100 200 300 m</p>							

海岸整備の方向性	
全体	防護面での問題はないが、海岸景観の保全に配慮しつつ、施設の維持管理に努める。
防護面	当面、現施設の維持管理に努める。
環境面	漂着ゴミ等の清掃など海岸美化の推進を図り、海岸景観の保全に努める。
利用面	主な現況利用はなく、現状の維持に努める。
防護項目	
津波対策ランク	C 高潮対策ランク C 侵食対策ランク -
背後地ランク	B 既存保全施設 自然海岸
施設の健全度	施設の健全度は特に問題ない。
海岸保全区域の概況	築山となっている。
環境項目	
環境配慮ランク	配慮 海岸の状況 磯浜
自然関係法令	国立公園(海上：普通)
水質環境基準(類型)	A 海岸漂着物対策重点区域 -
海境環境	藻場 - 干潟 - サング
配慮すべき資源	自然関係法令
利用項目	
利用配慮ランク	維持 幹線道路からの距離 隣接
アクセス道路	2車線
海岸へのアプローチ	困難
海岸利用状況	なし
地域からの要請	-
計画概要	
計画概要	定期点検を実施し、維持管理を行う。
受益規模	- 導入事業 -
配慮事項	-

No.	海岸名	栗田地先海岸	所管	市町村	保全延長	ゾーン名	海岸タイプ
8	讃岐阿波	-	国土(水管理)	鳴門市	1088	①鳴門ゾーン	環境調和

①海岸状況(西側)



②海岸状況(東側)



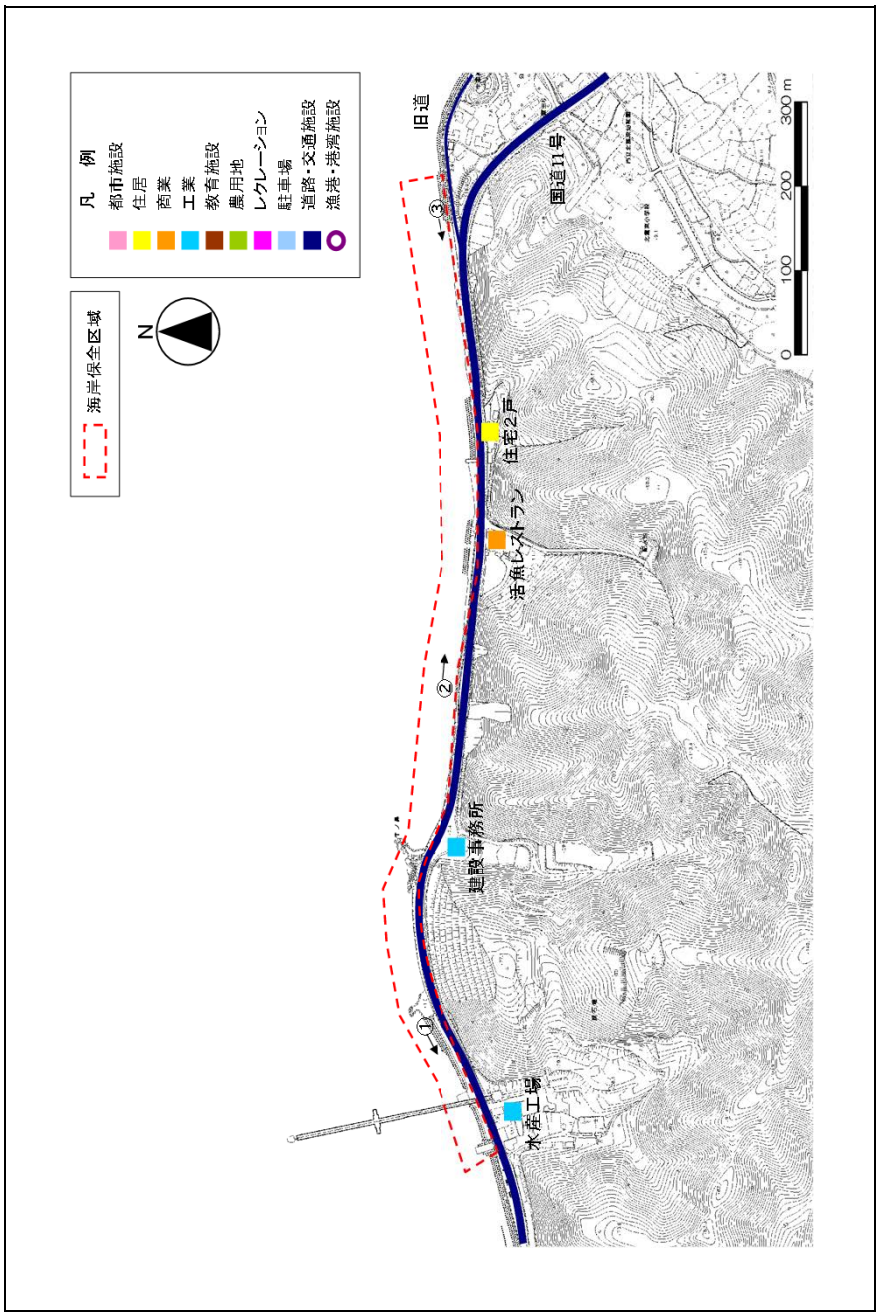
③護岸状況(旧道から)



海岸整備の方向性	
全体	防護面での問題は無いが、海岸景観の保全に配慮しつつ、施設の維持管理に努める。
防護面	当面、現施設の維持管理に努める。
環境面	漂着ゴミ等の清掃など海岸美化の推進を図り、海岸景観の保全に努める。
利用面	主な現況利用はなく、現状の維持に努める。

防護項目		現況特性	
津波対策ランク	C	高潮対策ランク	C
背後地ランク	B	既存保全施設	護岸・堤防・消波工
施設の健全度	若干の洗掘が見られる。		
海岸保全区域の概況	背後は国道11号線である。海岸保全延長のうち、東側については消波工が投入されているが、西側の大部分は未投入である。		
環境項目		現況特性	
環境配慮ランク	配慮	海岸の状況	磯浜・ブロック
自然関係法令	国立公園(海上：普通)		
水質環境基準(類型)	A	海岸漂着物対策重点区域	-
海域環境	藻場	干潟	サンゴ
配慮すべき資源	自然関係法令		
利用項目		現況特性	
利用配慮ランク	維持	幹線道路からの距離	隣接
アクセス道路	2車線		
海岸へのアプローチ	困難		
海岸利用状況	なし		
地域からの要請	-		

計画概要	
計画概要	定期点検を実施し、維持管理を行う。
受益規模	導入事業
配慮事項	-



No.	海岸名	所管	市町村	保安延長	ゾーン名	海岸タイプ
9	讃岐阿波	農水(水産)	鳴門市	526	①鳴門ゾーン	環境調和

	海岸整備の方向性
全体	防護面での対策が必要である。海岸景観の保全に配慮した施設整備を図る。
防護面	越波・浸水等の可能性があり、対策を行う。
環境面	漂着ゴミ等の清掃など海岸美化の推進を図り、海岸景観の保全に努める。
利用面	主な現況利用はなく、現状の維持に努める。

防護項目	現況特性	
津波対策ランク	B 高潮対策ランク	A 侵食対策ランク
背後地ランク	B 既存保全施設	護岸・堤防・消波工
施設の健全度	施設の健全度は特に問題ない。	
海岸保全区域の概況	背後には民家があり、国道11号も平行している。護岸は嵩上げ及び消波工が投入されている。	
環境項目	現況特性	
環境配慮ランク	配慮	海岸の状況
自然関係法令	国立公園(海上：普通)	
水質環境基準(類型)	A 海岸漂着物対策重点区域	●
海母環境	藻場	干潟
配慮すべき資源	自然関係法令	
利用項目	現況特性	
利用配慮ランク	維持	幹線道路からの距離
アクセス道路	1車線	
海岸へのアプローチ	改善の必要性あり	
海岸利用状況	なし	
地域からの要請	磯浜の保全	

計画概要	
計画概要	高潮対策として沖合での波高低減対策を行う。
受益規模	約3ha 導入事業 高潮
配慮事項	自然景観の保全

No.	海岸名	海岸タイプ
10	讃岐阿波 柳木地先海岸	海岸タイプ 環境調和
	所管 国土(水管理)	市町村 鳴門市
	保安延長 635	ゾーン名 ①鳴門ゾーン
	①海岸状況(西側)	③国道11号(正面は魚介類販売)
	②海岸状況(東側)	

全体	海岸整備の方向性	
防護面	防護面での問題は無いが、海岸景観の保全に配慮しつつ、施設の維持管理に努める。	
環境面	当面、現施設の維持管理に努める。	
利用面	海岸ゴミ等の清掃など海岸美化の推進を図り、海岸景観の保全に努める。 主な現況利用はなく、現状の維持に努める。	
防護項目	現況特性	
津波対策ランク	C 高潮対策ランク	C 侵食対策ランク
背後地ランク	B 既存保全施設	護岸・堤防・消波工
施設の健全度	施設の健全度は特に問題ない。	
海岸保全区域の概況	背後は土留擁壁を有する国道11号線に沿う海岸線である。消波工投入部とそうでない区間が混在する。	
環境項目	現況特性	
環境配慮ランク	配慮	海岸の状況 磯浜・ブロック
自然関係法令	国立公園(海上：普通)	
水質環境基準(類型)	A 海岸漂着物対策重点区域	-
海境環境	藻場	干潟 サンゴ
配慮すべき資源	自然関係法令	
利用項目	現況特性	
利用配慮ランク	維持	幹線道路からの距離 隣接
アクセス道路	2車線	
海岸へのアプローチ	困難	
海岸利用状況	なし	
地域からの要請	-	
計画概要	計画概要	
受養規模	-	導入事業 -
配慮事項	-	

No.	海岸名	東山地区	所管	市町村	保安延長	ゾーン名	海岸タイプ
11-1	讃岐阿波	柳木漁港海岸	農水(水産)	鳴門市	566	①鳴門ゾーン	環境調和

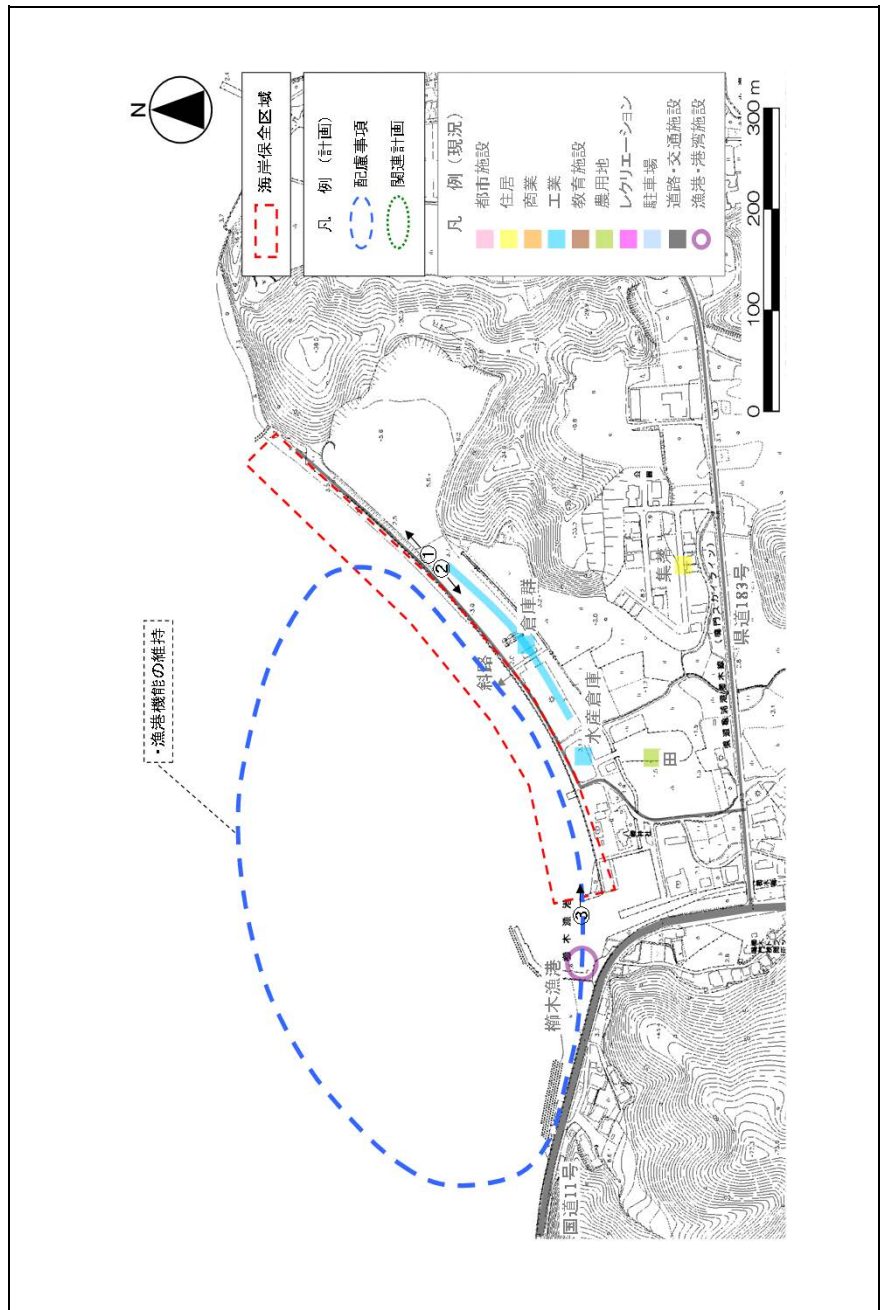
①海岸状況(東側・背後はブロック製作ヤード)



②海岸状況(西側・背後は倉庫群)



③海岸状況(全景)



海岸整備の方向性	
全体	背後地の重要度を考慮して、当面、海岸景観の保全や漁港等の現状利用に配慮した施設整備を図る。
防護面	当面、現施設の維持管理に努める。
環境面	漂着ゴミ等の清掃など海岸美化の推進を図り、海岸景観の保全に努める。
利用面	漁港等の現状利用への配慮に努める。
防護項目	
現況特性	
津波対策ランク	B 高潮対策ランク A 侵食対策ランク -
背後地ランク	C 既存保全施設 護岸・堤防
施設の健全度	施設の健全度は特に問題なし。
海岸保全区域の概況	消波工が無く、隣接区間に対して防波機能が低いと考えられる。
環境項目	
現況特性	
環境配慮ランク	配慮 海岸の状況 磯浜
自然関係法令	国立公園(海上：普通)
水質環境基準(類型)	A 海岸漂着物対策重点区域 ●
海草環境	藻場 - 干潟 - サング
配慮すべき資源	自然関係法令
利用項目	
現況特性	
利用配慮ランク	配慮 幹線道路からの距離 500m以内
アクセス道路	1車線
海岸へのアブローチ	改善の必要性あり
海岸利用状況	漁港
地域からの要請	-
計画概要	
計画概要	長期的に事業に着手する。当面、定期点検を実施し、維持管理を行う。
受益規模	- 導入事業 -
配慮事項	漁港機能の維持

No.	海岸名	海岸タイプ
11-2	讃岐阿波 柳木漁港海岸	海岸タイプ 環境調和
	市町村	保安延長
	鳴門市	256
	所管	ゾーン名
	農水(水産)	①鳴門ゾーン
	西山地区	

①海岸状況



②海岸状況 (船だまり)



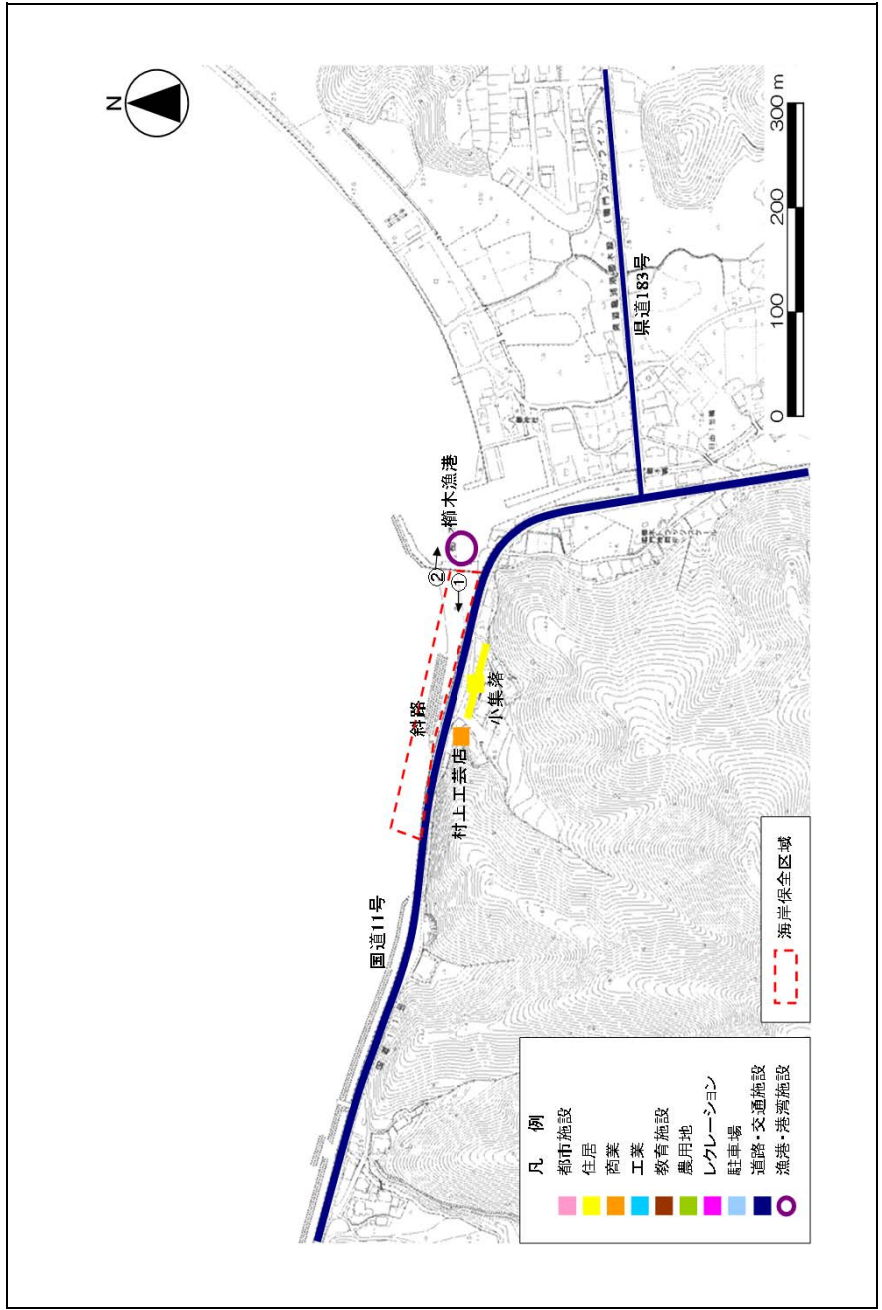
海岸整備の方向性	
全体	防護面での問題は無いが、海岸景観の保全や漁港等の現状利用に配慮しつつ、施設の維持管理に努める。
防護面	当面、現施設の維持管理に努める。
環境面	漂着ゴミ等の清掃など海岸美化の推進を図り、海岸景観の保全に努める。
利用面	漁港等の現状利用への配慮に努める。

防護項目		現況特性	
津波対策ランク	C	高潮対策ランク	C
		侵食対策ランク	-
背後地ランク	C	既存保全施設	護岸・堤防
施設の健全度	施設の健全度は特に問題ない。		
海岸保全区域の概況	消波工がなく、隣接区間に対して防波機能が低いと考えられる。		

環境項目		現況特性	
環境配慮ランク	配慮	海岸の状況	賑活
自然関係法令	国立公園(海上：普通)		
水質環境基準(類型)	A	海岸漂着物対策重点区域	●
海境環境	藻場	干潟	-
配慮すべき資源	自然関係法令、貴重種(カブトコ: CR+EN)		

利用項目		現況特性	
利用配慮ランク	配慮	幹線道路からの距離	隣接
アクセス道路	2車線		
海岸へのアプローチ	困難		
海岸利用状況	漁港		
地域からの要請	-		

計画概要	
計画概要	定期点検を実施し、維持管理を行う。
受益規模	-
配慮事項	-



No.	海岸名	日出漁港海岸	市町村	所管	保安延長	ゾーン名	海岸タイプ
12-1	讃岐阿波	日出漁港海岸	鳴門市	農水(水産)	1757	②ウチノ海ゾーン	環境調和

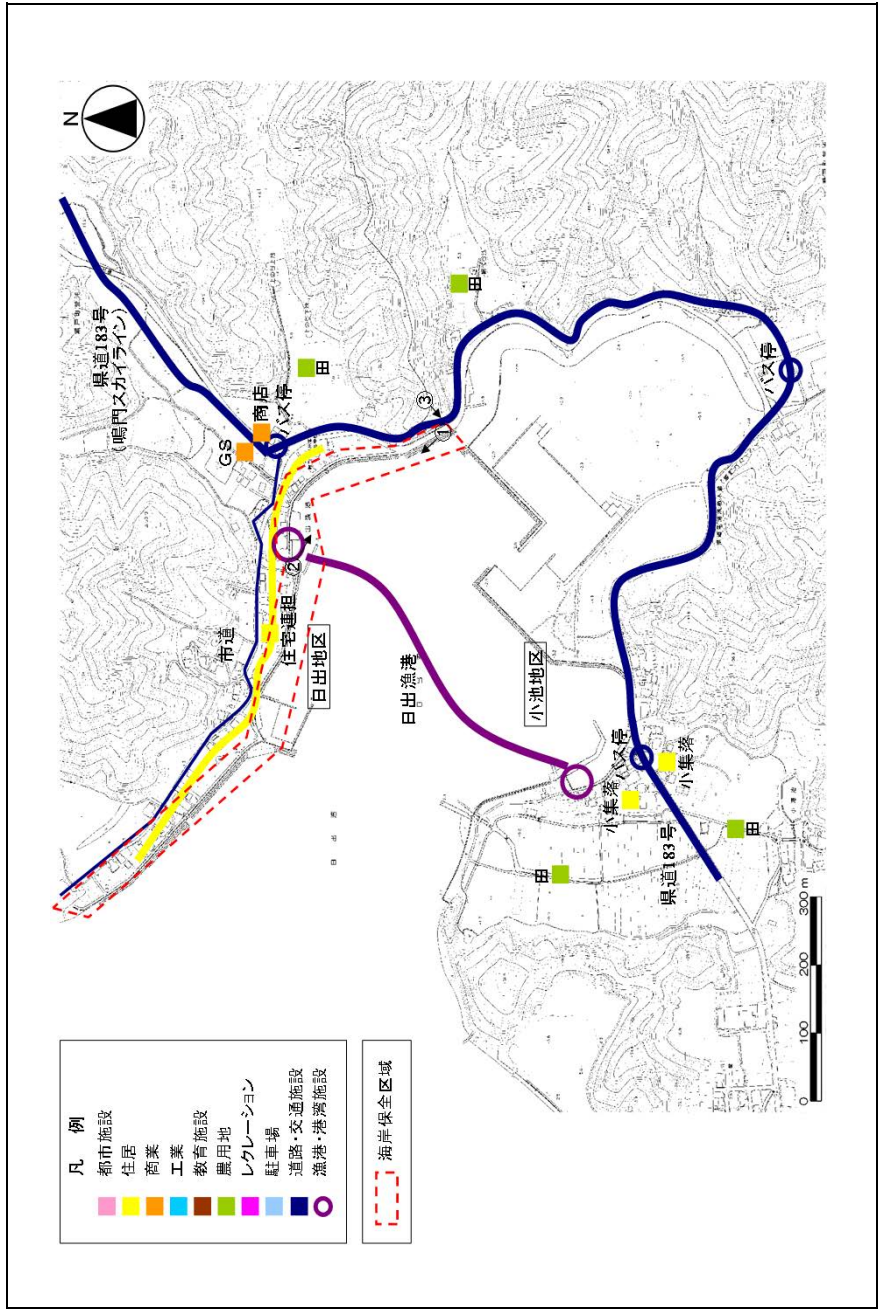
①海岸状況(東側)



②海岸状況(北側)



③ヨットハーバー(埋立地)



海岸整備の方向性	
全体	背後地の重要度を考慮して、当面、海岸景観の保全や漁港等の現状利用に配慮しつつ、施設の維持管理に努める。
防護面	当面、現施設の維持管理に努める。
環境面	運着ゴミ等の清掃など海岸美化の推進を図り、海岸景観の保全・創出に努める。また、日出漁港は景観性が強く、水質保全の観点から海水交換を妨げないように留意する。
利用面	漁港等の現状利用への配慮に努める。
防護項目	
津波対策ランク	現況特性
B	高潮対策ランク C
C	侵食対策ランク -
背後地ランク	
既存保全施設	
護岸・堤防・消波工	
施設の健全度	
施設の健全度は特に問題ない。	
海岸保全区域の概況	
湾奥はマリナーが形成されており、湾内は潮回しとなっている。	
環境項目	
環境配慮ランク	現況特性
配慮	ブロック
自然関係法令	
国立公園(海上：普通)	
水質環境基準(類型)	
A	海岸漂着物対策重点区域 ●
海境環境	
藻場	● 干潟
	サンゴ
	-
配慮すべき資源	
自然関係法令、藻場	
利用項目	
利用配慮ランク	現況特性
配慮	幹線道路からの距離 2km以内
アクセス道路	
2車線	
海岸へのアプローチ	
ローナ	
困難	
漁港	
地域からの要請	
-	
計画概要	
長期的に事業に着手する。当面、定期点検を実施し、維持管理を行う。	
受益規模	
-	導入事業
-	-
配慮事項	
-	



No.	海岸名	日出漁港海岸	小海地区	所管	市町村	保安延長	ゾーン名	海岸タイプ
12-2	讃岐阿波	日出漁港海岸	小海地区	農水(水産)	鳴門市	1205	②ウチノ海ゾーン	環境調和

①漁港の状況



②護岸状況



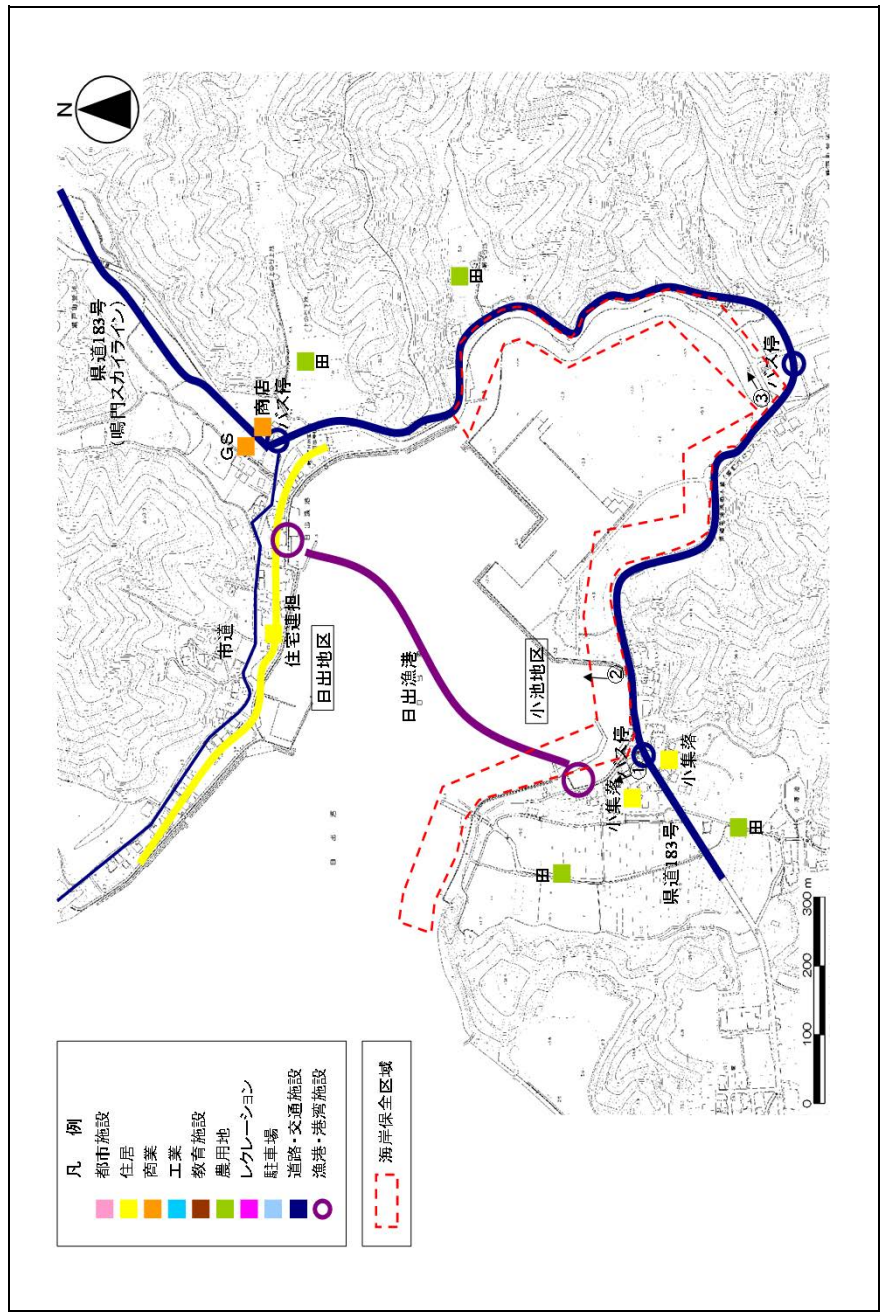
③護岸状況



海岸整備の方向性	
全体	背後地の重要度を考慮して、当面、海岸景観の保全や漁港等の現状利用に配慮しつつ、施設の維持管理に努める。
防護面	当面、現施設の維持管理に努める。
環境面	運着ゴミ等の清掃など海岸美化の推進を図り、海岸景観の保全・創出に努める。また、日出漁港は景観性が強く、水質保全の観点から海水交換を妨げないように留意する。
利用面	漁港等の現状利用への配慮に努める。

防護項目	現況特性	
津波対策ランク	B 高潮対策ランク	C 侵食対策ランク
背後地ランク	C 既存保全施設	
施設の健全度	施設の健全度は特に問題ない。	
海岸保全区域の概況	湾奥はマリナーが形成されており、湾内は潮回しとなっている。	
環境項目	現況特性	
環境配慮ランク	配慮	海岸の状況
自然関係法令	国立公園(海上：普通)	
水質環境基準(類型)	A 海岸漂着物対策重点区域	●
海岸環境	●	干潟
配慮すべき資源	自然関係法令、藻場	
利用項目	現況特性	
利用配慮ランク	配慮	幹線道路からの距離
アクセス道路	2車線	
海岸へのアプローチ	困難	
海岸利用状況	漁港	
地域からの要請	-	

計画概要	
計画概要	長期的に事業に着手する。当面、定期点検を実施し、維持管理を行う。
受益規模	- 導入事業 -
配慮事項	-



No.	海岸名	小池地先海岸	所管	市町村	保安延長	ゾーン名	海岸タイプ
13	讃岐阿波	小池地先海岸	国土(水管理)	鳴門市	115	②ウチノ海ゾーン	環境調和



	海岸整備の方向性
全体	防護面での問題はないが、海岸景観の保全に配慮しつつ、施設の維持管理に努める。
防護面	当面、現施設の維持管理に努める。
環境面	生物の生息環境として重要な藻場、鳴門(多島海)の優れた海岸景観の保全に努める。
利用面	主な現況利用はなく、現状の維持に努める。

防護項目	現況特性	
津波対策ランク	C 高潮対策ランク	C 侵食対策ランク
背後地ランク	D 既存保全施設	護岸・堤防
施設の健全度	若干の劣化・風化が見られる。	
海岸保全区域の概況	潮流の激しい海岸であり、その両側は山からすぐ海岸になった自然海岸で海岸侵食が見られるが、施設への影響はないと考えられる。	
環境項目	現況特性	
環境配慮ランク	配慮	海岸の状況
自然関係法令	国立公園(海上：普通)、国立公園(陸上：第2種)	
水質環境基準(類型)	A 海岸漂着物対策重点区域	—
海草環境	藻場	● 干潟
配慮すべき資源	自然関係法令、藻場、自然景観	
利用項目	現況特性	
利用配慮ランク	維持	幹線道路からの距離
アクセス道路	車でのアクセス困難	
海岸へのアプローチ	困難	
海岸利用状況	なし	
地域からの要請	—	

計画概要	
計画概要	定期点検を実施し、維持管理を行う。
受益規模	— 導入事業
配慮事項	—

